

記者発表（配付）資料

令和6年7月1日

所属部課	部長	館長	総括研究員	担当	連絡先
萩市 商工観光部 萩博物館	村田 卓二	大槻 洋二	堀 成夫	國弘 昌義	0838-25-6447

件名	萩博物館開館20周年記念特別展 海の妖怪展 ～百鬼夜航のミステリー～ 7/20（土）～9/23（月祝） 開幕と記者説明会の開催について
----	---

毎年夏に多くの親子に楽しみ学んでいただいている萩博物館の夏の特別展は、今回は開館20周年を記念し、自然・人文系双方を併せもつ総合博物館ならではの取り組みとして「海の妖怪展」（7/20～9/23）を開催します。

これに伴い、開幕前日の7/19（金）午後1時30分から記者説明会を、引き続き2時30分から小中学生を招待しての内覧会および開幕行事を開催しますので、お知らせします。

■ 特別展の概要

【タイトル】海の妖怪展

【会期】7/20（土）～9/23（月祝）66日間・会期中無休

午前9時～午後5時（入場は午後4時30分まで）

延長開館 午後7時まで（入場は午後6時30分まで）

7月8月毎週土曜日、花火大会の日、お盆前後）

（7/20、27、8/1、3、10、11、12、13、14、15、16、17、24、31）

【観覧料】大人700円 高校生・大学生400円 小・中学生100円

【内容】萩博物館の開館20周年を記念し、開館後3年目の平成19年（2007）から継続してきた夏期特別展の来場者からの要望が多かった「妖怪」をテーマに、日本および萩の海の妖怪約50種類に関する絵図・文書・民具などを展示します。また、萩の沖の島々に伝承されてきた「ご当地妖怪」ともいえる「タキワロ」（大島・見島）をビジュアル化した映像演出も行います。来場者には、会場内のうす暗い「海」をめぐるながら妖怪と遭遇したり、妖怪をかわすための「おまじない」を体験・体感したりしていただきつつ、海への「畏怖の念」を取り戻していただきます。

※現在、展示物の最終調整中のため、展示点数などの詳細は記者説明会（7/19）までにお知らせします。

【主催】萩博物館特別展・企画展開催実行委員会

■ 海の妖怪展関連イベント

①タカラガイでおまじないストラップをつくろう

厄除けやお守りとして使われ、幸運や開運を招くといわれるタカラガイと暗闇で光る蓄光ビーズを組み合わせ、オリジナルストラップを作ります。

開催日：7/26（金）、参加費：250円/個

②ウニで魔除けランタンをつくろう

鋭いトゲをもち、魔除けの効果もある（！？）ともいわれるウニ。その殻をビーチグラスなどでかざりつけ、妖しく光るオリジナルランタンをつくります。

開催日：8/19（月）、参加費：350円/個

①②ともに時間は午前の部 午前10時～正午 午後の部 午後1時30分～4時

午前の部は午前9時30分から、午後の部は午後1時から整理券を配ります。

③海の妖怪創作コンクール

展示で見た萩近海の珍魚・怪魚・異変などをモチーフにオリジナル妖怪を創作して応募すると、入賞者には萩博物館特選の「厄除け」「おまじない」系の貝をプレゼント。

募集期間：7/20（土）～8/25（日） 入賞作品の展示期間：9/7（土）～9/23（月・祝）

入賞作品の展示場所：萩博物館「探Qはぎ博」（無料ゾーン）

■ 海の妖怪展 サテライト企画

海の妖怪をさがせ！@萩・明倫学舎

海の妖怪展に登場する妖怪たちが、学舎内のあちこちに隠れているので、発見してスマホカメラをかざせばAR記念撮影ができます。

【時間】上記期間中無休 午前9時～午後5時 ※7/27（土）は午後7時まで開館・実施

【ところ】萩・明倫学舎

【問い合わせ】0838-21-0304

■ 記者説明会

【とき】7/19（金）午後1時30分～

【集合場所】萩博物館 エントランス

【内容】展示担当者による展示物や展示内容の説明

■ 開幕行事

小中学生を中心に招待し、下記とおりオープニングセレモニーを実施します。

【とき】7/19（金）午後2時30分～

【ところ】萩博物館 エントランス～展示室

【内容】教育長による挨拶、展示担当者による解説。地元春日神社による開会儀式。参加小中学生による先行観覧など。